



2024.3

三二
情報

ウメボシイソギンチャク

エコアクアローム「潮だまり」水そうに展示しているウメボシイソギンチャクは、本州中部から九州沿岸の磯場に生息するイソギンチャク的一种です。潮の満ち引きによって潮位が変化する環境に適応していて、干潮の間は触手を縮め、丸くなって乾燥に耐えます。その姿が梅干に似ていることが名前の由来といわれています。展示水そうでは波しぶきのかかる場所にいる個体が、波を止めた時に梅干し状になった姿をご覧いただけます。

Kamogawa
SEAWORLD